

京都光華女子大学主催 第5回 英語教育フォーラム

～つなぐ・つなげる・つながる 明日の英語教育～



明日の英語教育で変わるもの、同じであり続けるべきものは何か、5年目を迎える本フォーラムでは、例年通り各分野でご活躍の登壇者をお迎えするとともに、本学園での学校種を越えた取り組みを紹介し、専門家のご意見を伺います。多様な視点から英語教育の今とこれからについて考える機会を持ちたいと思います。校種、ご専門を問わず学校現場の先生方、将来教員を目指す学生、子どもをもつ保護者の方、広く英語教育に関心のある方など、どうぞ奮ってご参加ください。

1. 開催日時：令和7年9月7日（日） 13：00～17：10
2. 会場：学校法人光華女子学園 光風館（五条通り南側小中高敷地内）
3. 内容：「明日の英語教育を考える～つなぐ・つなげる・つながる～」
4. 開催形態：対面及び限定 Youtube での公開
5. 参加費：無料

	開会挨拶 主旨説明	高見 茂（たかみ しげる） 田縁 眞弓（たぶち まゆみ）	京都光華女子大学 学長 同 こども教育学部教授 〔司会〕 京都光華中学高等学校 副校長 片山 礼子
1.	講演① 13:05 ～13:35	<u>バトラー後藤裕子（ごとう ゆうこ）</u> 「英語教育の今」〔オンデマンド〕	ペンシルバニア大学 教育学大学院 言語教育学部教授
2.	実践報告 13:40 ～14:45	<u>京都光華英語タスクチーム</u> 一幼小中高の試みー 1) 非認知能力 SEL と英語教育 2) 音から文字 読みへの指導 3) 話すことの指導と実践 〔ICT 活用・パフォーマンス評価ほか〕	【進行・まとめ】 京都光華女子大学 こども教育学部 田縁 眞弓教授 光華女子学園 幼・小・中・高・大 英語科担当教員
休憩（10分）			
3.	講演② 14:55 ～16:00	<u>泉 恵美子（いずみ えみこ）</u> 「これからの英語教育 ～光華の事例を参考に～」	関西学院大学 教育学部副学部長 教育学研究科教授
4.	基調講演 16:00 ～17:00	<u>早川 優子（はやかわ ゆうこ）</u> 「外国語教育の現状と今後の展望」	文部科学省 初等中等教育局
	閉会挨拶 17:00～	<u>谷本 寛文（たにもと ひろふみ）</u>	京都光華女子大学 副学長 こども教育学部学部長

【問い合わせ】

学校法人光華女子学園 学園運営部
〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 38
TEL:075-325-5216/Email:kokaenglish@mail.koka.ac.jp

↓申込みフォーム↓



～登壇者紹介（敬称略）～



早川優子

文部科学省初等中等教育局外国語教育推進室。

山梨県小学校教諭として、教科指導・学級指導に力を入れて取り組む。この間、文部科学省英語教育強化地域拠点事業、英語教育推進リーダー中央研修などに参加し、英語力向上・授業力向上に力を注ぐ。

令和元年度より、義務教育課指導主事として外国語教育を推進。

令和5年度甲府市立千代田小教頭として勤務。令和6年4月より現職。



泉恵美子

関西学院大学教育学部副学部長・教育学研究科教授。兵庫県立高等学校教諭、兵庫県立教育研修所指導主事、京都教育大学教授等を経て現職。学術博士。日本児童英語教育学会会長、全国英語教育学会副会長、英語授業研究学会理事など。文部科学省検定済教科書（小・中）を始め、編著書に、『「深い学び」を促す小学校英語授業の進め方』（教育出版）、『英語スピーキング指導ハンドブック』（大修館書店）、『最新小学校英語内容論入門』『最新小学校英語教育法入門』（研究社）など多数。教員養成／研修に広く携わる。



バトラー後藤裕子

ペンシルバニア大学教育学大学院言語教育学部教授。同大学院で Teaching English to Speakers of Other Languages (TESOL) のディレクターも兼任。スタンフォード大学で Ph. D. 取得後、スタンフォード大学教育研究センターのリサーチ・フェロー、サンノゼ州立大学教師養成プログラムでの教職を経て現職。Educational Testing Service (ETS)、Center for Applied Linguistics (CAL)、British Council、日本英語検定協会等で、子どもの英語アセスメントに関するアドバイザーも務めている。



田縁真弓

京都光華女子大学教授。私立小学校および小中高一貫英語教育実践ならびに教員養成大学での小学校外国語指導を経て 2021 年より現職。大阪市教育委員会英語統括アドバイザーをはじめ地方教育委員会の小学校外国語指導研修を多数努める。文部科学省検定済教科書著者（小学校）。共著に、『小学校英語だれでもできる英語の音と文字の指導』『小学校で英語を教えるためのミニマム・エッセンシャルズ』（三省堂）、『新編小学校英語教育法入門』（研究社）『小学校英語とストーリーテリング』（研究社）ほか

【光華女子学園：英語教育推進タスクフォースチーム】

1) 非認知能力 SEL と英語教育 福井博美（小学校）横川真裕子（中学校・高等学校）

本学園が大切にしている【こうかの心】すなわち（向上心）（潤いの心）（感謝の心）の3つの柱を中心に、英語指導に SEL（社会性と情動の学習）を取り入れた事例を紹介する。小学校での実践は英語学習に限らず、自己理解や他者との関わりを深めながら学習への動機づけを高め、自己調整力や主体性を向上させる試みである。また、生徒間のコミュニケーション力向上を目指した SEL 指導アクティビティ（中高生対象）およびその自己評価も紹介する。

2) 音から文字 読みへの指導 村上友見（幼稚園）佐藤美子（小学校）吉田隆昭（小学校・中学校）

幼稚園の英語絵本読みきかせ、小学校の劇発表などの発信活動、中学校での読み書き指導、LBS 指導法（Learning By Storytelling）の4つのステップ

①インタラクティブな絵本の読み聞かせ ②絵の並べ替え ③リテリング（再話）④発信活動を幼児から小学生そして中学生の発達レベルに合わせてどのようなバリエーションをつけてきたかを実践報告をする。

3) 話すことの指導と実践 上村真桜（中学校・高等学校）内藤敬子（高等学校）

英語タスクチームが実践研究として取り組む小学校5年生から高校3年生までのスピーキングの段階的な目標と指導、そしてそのパフォーマンス評価の中間報告を行う。夏休み中に2日間実施している幼稚園児から高校生までを対象としたイングリッシュキャンプの取り組みもその活動内容を参加生のアンケートとともに報告する。